

令和4(2022)年度				年間授業計画		
教科・科目		外国語 コミュニケーション英語Ⅲ		4 単位		
対象学年・組		3年生		必履修		
教科書 (出版社)		Power On English Communication Ⅲ (東京書籍)		副教材等	Power On English Communication Ⅲ WORKBOOK/ 英単語ターゲット1900(旺 文社)他	
学習目標		1. 聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。 2. 書いたり話したりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。 3. 言語や運用についての知識を身に付け、背景にある意図や文化を理解することができる。				
学期	予定 時数	単元	指導内容	具体的な指導目標		
1	前半	24	Lesson 1 ～ Lesson 4	L1:Emoji as a Universal “Language” / 主語と述語動詞 L2:How Was the Olympic Symbol Created? / パラグラフと話題文 L3:Zoo Dentists/ 文章の構成 L4:The First Four Minutes of an Encounter/ ディスコースマーカー① 列挙	テーマに関連する語彙や表現に慣れ親しみ、本テーマのみならず類似したテーマの文章読解の一助となるよう指導する。英文の構成について理解を深め、内容理解をする際の技術を身に付けさせる。多種多様な問いから多角的な視点を養わせる。	
	後半	24	Lesson 5 ～ Lesson 7	L5: A Promising Surfer from Japan/ ディスコースマーカー②因果 関係 L6:Where Does Halloween Come from?/ 付帯状況を表すwith L7:A Science Award That Makes You Laugh, and Then Think/ 対比を表 す接続詞while	テーマに関連する語彙や表現に慣れ親しみ、本テーマのみならず類似したテーマの文章読解の一助となるよう指導する。英文の構成について理解を深め、内容理解をする際の技術を身に付けさせる。多種多様な問いから多角的な視点を養わせる。	
2	前半	28	Lesson 8 ～ Lesson 10	L8:A Nature Photographer in Alaska/ 関係代名詞what L9:The History of English Tea/ while[when] (+S+be動詞) L10:Water and Living Things/ 否定 を表す形容詞・副詞	テーマに関連する語彙や表現に慣れ親しみ、本テーマのみならず類似したテーマの文章読解の一助となるよう指導する。英文の構成について、繰り返し理解を深め、内容理解をする際の技術を身に付けさせる。多種多様な問いから多角的な視点を養わせる。	
	後半	28	Lesson 11 ～Lesson 13	L11:The 10,000-Hour Rule/ to+ have+過去分詞 L12:A Conductor of the Underground Railroad/ 関係代名詞 の非制限用法 L13:English, Always Growing/ 現在 の可能性・推量を表す助動詞might	テーマに関連する語彙や表現に慣れ親しみ、本テーマのみならず類似したテーマの文章読解の一助となるよう指導する。英文の構成について、繰り返し理解を深め、内容理解をする際の技術を身に付けさせる。多種多様な問いから多角的な視点を養わせる。	
3	36	Lesson 14 ～ Lesson 15	L14:Jose Mujica, the World’ s “Poorest” President Ever/ 強調 構文 L15:Understanding the Culture of Dogs/ as if+仮定法過去	テーマに関連する語彙や表現に慣れ親しみ、本テーマのみならず類似したテーマの文章読解の一助となるよう指導する。英文の構成について、繰り返し理解を深め、内容理解をする際の技術を身に付けさせる。多種多様な問いから多角的な視点を養わせる。		
評価の観点 (評価基準)	読解力、語彙力、文法力、コミュニケーション能力において、4技能5領域を基準に評価する。					
評価の方法	定期考査・平常点(小テスト・提出物等)・出席状況・授業態度・活動への取り組みを総合的に評価する。					
学習の手引き	Lesson 1 ～ Lesson 5では、英文を読み進める上での基礎について理解を促していく。 Lesson 6 ～ Lesson 10では、前半で得た基礎を意識させながら、文章を読ませる習慣を養う。 Lesson 11 ～ Lesson 15では、基礎を活用して文章読解や問いに取り組みさせる。 Lesson毎に、内容理解を確認する問いや、答えのない問いについて考えさせる工夫を凝らす。					
授業担当者	伊志嶺 吏人 岩本 靖代 伏木 希					